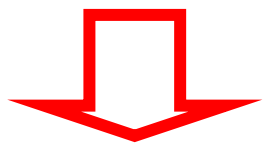


教育面で教職員専門派遣サイトをPRした「面マッチング」の好事例

「教育面」（毎週水曜日）に教職員専門の派遣紹介サイト

広告主：(株) エデュケーショナルネットワーク
 業種：人材派遣
 媒体：産経新聞
 掲載面：教育面
 掲載日：8月1日 9月以降も
 広告会社：トランスコスモス

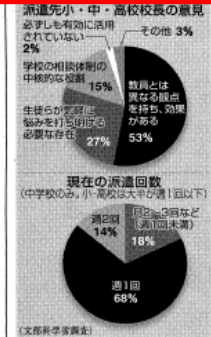


NEWSPACE

教職員専門の派遣紹介 私学への就職・転職なら

イー・スタッフ
検索

株式会社エデュケーショナル ネットワーク
イー・スタッフ東京営業所 ☎03-5159-0421
<http://www.e-staff.jp>



人材不足…身分の安定が必要

スクールカウンセラーが受ける相談内容は多岐にわたる。児童虐待だけでなく、教員や保護者からの相談も少なくない。「口は悪くても心は優しい人」が少なくない。口は悪くても心は優しい人。スクールカウンセラーは非常勤の上、週の勤務時間が原則12時間と制限されているため、「長く続けたい」という人が少ない。口は悪くても心は優しい人。スクールカウンセラーは非常勤の上、週の勤務時間が原則12時間と制限されているため、「長く続けたい」という人が少ない。口は悪くても心は優しい人。スクールカウンセラーは非常勤の上、週の勤務時間が原則12時間と制限されているため、「長く続けたい」という人が少ない。

NEWSPACE

教職員専門の派遣紹介 私学への就職・転職なら

イー・スタッフ
検索

株式会社エデュケーショナル ネットワーク
イー・スタッフ東京営業所 ☎03-5159-0421
<http://www.e-staff.jp>

期待高まるスクールカウンセラー 小学校派遣拡大へ

「効果があってもいい」「できる問題も少なくない。スクールカウンセラーは非常に貴重で、不安な身分だから人材不足が懸念される。相談能力の質の向上をどう図るかも課題の一つ」といいます。

文科省は、スクールカウンセラーの派遣を拡大する方針を打ち出しています。今年度は、小学校に1校あたり1名、中学校に1校あたり1名、高校に1校あたり1名を派遣する予定です。また、今年度は、小学校に1校あたり1名、中学校に1校あたり1名、高校に1校あたり1名を派遣する予定です。

被爆石平和学習に

本川小学校に寄贈された被爆した庭石の周りで子供たちに話しかける田辺雅章さん。(中央)
— 7月19日、広島市中区

広島市の原爆ドーム近くで被爆の悲惨さを訴え続け、「原爆1号」と呼ばれた故吉川清さんが保管していた被爆した庭石が、爆心地に近い市立本川小学校に寄贈された。

高さ約15センチの花崗(かこう)岩で、熱線が上部が赤黒く変色。原爆ドームに隣接した民家の庭に置かれていたが、吉川さんががれきの中で見つけ保管していた。

この日は、3年生64人が平和学習の一環として、吉川さんの妻、生美さん(86)と石があった家に住んでいた田辺雅章さん(69)から被爆時の話を聞いた後、原爆ドームが見える東門前に置かれた石の周りに花の苗を植えた。

生美さんは児童に「二度と原爆が使われてほしくない。石を見て一人一人が考えてほしい」と語り掛けた。苗を植えた牛尾早耶さん(9)は「戦争が起こらないようお願いを込めた」と話した。

広島市の小学校に寄贈

教育

毎週水曜日掲載